



2月15日 東地申第54号

提出!!

「2022年度営業関係施策（その2）」についての申し入れ【上野 営業統括センター（上野駅）】

上野駅:3月1日より車掌用 ITV 設置に伴い、

6番線～9番線の南行列車と10番線の列車に対する乗降終了合図を省略する施策が示されています。

10番線

9番線

8番線

7番線

6番線

5番線

最近ではお客さまの流動も戻ってきており、ホーム立番の役割は、より重要性を増している!

職場では…



本当にITVだけで安全は守られるのか？



効率化だけが目的なの？



前回の施策実施（地平ホームの立番廃止）によって、安全の低下や異常時の迅速な対応が出来なくなっている！

首都圏輸送の要である上野駅の立ち番廃止は、安全安定輸送のレベル低下につながる！

<申し入れ内容>

1. 今施策を実施する目的と根拠を具体的に示すこと。
2. ホーム立番は、お客さまが安心してご利用いただくために必要な業務であると考え、施策実施以降も安全・サービスを維持・向上ができる考えと、方法について具体的に示すこと。
3. 今施策により、実践的に輸送業務の経験を積む場が減少するなかで、安全をお客さまに提供するために必要な社員育成について具体的に示すこと。
4. 安全・サービスが著しく低下した事が認められた場合、施策実施前の要員体制に戻すこと。

効率化のみの施策実施には反対！地本は現場で働く仲間と共に団体交渉に臨みます！